

発行：港区議会議員 阿部 浩子 住所：港区麻布十番 2-4-1-201
TEL/FAX：070-9103-6477

ひまわり通信 

港区議会議員

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

あべひろこ

いのちと暮らしを最優先!!

私は区議会議員として5期20年、議会の中で様々な提案をし、また実現してきました。

多くの子どもでにぎわうまちにしたいという私の様々な政策は、保育園待機児童を解決し、出産費用の助成、ちいばすの妊産婦と未就学児の無償化、子ども医療費を高校生まで無償化等様々な子育て支援を実現しました。前回の公約「給付型奨学金」も実現しました。

私は、7年前から子どもの貧困問題を解決したい思いで「NPO 法人みなと子ども食堂」を立ち上げました。食料品や生活用品、お弁当、学用品の配布等、ひとり親世帯の生活困窮家庭を支援してきました。

教育、福祉、介護、環境、防災、暮らしにかかわる多くのこと、子どもから高齢者までのすべての世代の声を届けてきました。しかし、解決していかなければならない課題が港区には山積みです。日本では格差が拡大しています。生活が厳しい家庭があります。

私はこれからも「区民の悩みは私の宿題」として、困っている皆さんに寄り添う政治をこれからも続けていきたい。

あべ ひろこ



6期目の6つの約束

1. 学校給食の無償化で教育費の負担を軽減します。
2. 経済的に厳しい子育て世帯を支援していきます。
3. 給付型奨学金制度の給付額をあげていきます。
4. 羽田空港新ルートを従来の海上ルートにし、区民の安全安心を守ります。
5. 高齢者サービスを充実し、高齢者のみの世帯を支援します。
6. 動物愛護の観点から、麻布地区にドッグランを整備し、地域ネコ活動の支援を充実します。災害時にペットとの同行避難を同室避難にします。



あべひろこ プロフィール

- 1968年2月生まれ、秋田県秋田市出身。
麻布十番在住（立憲民主党）
- 2003年港区議会議員に初当選
現在5期20年
- 港区議会前副議長
- NPO法人みなと子ども食堂副理事長
- 麻布消防団団員、東京都動物愛護推進員、
防災士、栄養士、温泉ソムリエ
- 家族：夫、子ども（高校1年生）
- 趣味：琴、ジョギング



HP



Twitter



Instagram



Facebook

港区から子どもの貧困と教育格差をなくしたい。

5期20年の主な実績

- みなと子ども食堂を創設
- 高校生まで子ども医療費の無償化
- 出産費用の助成、保育園の拡大等、安心して子育てができる環境を整備
- 東町小・南山小に国際学級の設置
- 帯状疱疹ワクチンや特定不妊治療費の助成
- 高齢者施設と障害者施設の拡大とサービスの拡充 他多数実現

子どもたちの笑顔のために

NPO法人みなと子ども食堂を創設して8年目になりました。利用者さんからの声を区に届け、エンジョイセレクト事業がはじまりました。

また、前回の公約の「給付型奨学金制度」も創設

しました。

みなと子ども食堂を通じて7年間の活動を区政にいかしています。
経済的に厳しい子育て世帯を支援していきます。



消防団員として、防災士として

災害があった時に区民の命を守るため、9年間地域の消防団員として活動してきました。

防災リーダーとして防災士の資格も取得し、地域の防災協議会にも参加しています。

近い将来必ず起こる地震に備え、港区の避難所の整備、地域の防災力を高めます。

消防団員が活動しやすい環境を整備します。

女性の視点から防災備蓄物資を整備します。



NPO法人 みなと子ども食堂の活動

2016年から子ども食堂を運営しました。

【現在の活動】

- 増上寺にて毎月第三水曜日にフードパントリーを開催 220世帯が利用
- 高輪のキリスト友会東京月会にて、手作りお弁当を配布 第一水曜日
- 小学校4～6年生へ学習支援 毎週月曜日
- 季節ごとにイベント事業とお弁当配布(1回に360個)
- 中高生への理美容サービスの実施
- 新学期に備えて文房具、上履き、下着の配布 (2022年マニフェスト大賞審査員特別賞受賞)



Manifesto Awards



女性として子育て議員として

議員になってから出産をしました。娘は高校生になりました。

子育て議員として実現した施策が多々あります。出産費用の助成、ちいばすの無償化、多子世帯への支援、そして保育園待機児童をゼロに。これからの子育ての経験をいかし、港区で安心して出産し子育てできる環境を整備します。

東京都動物愛護推進員として

13年間動物愛護推進員として活動しています。

飼い主のいないネコの手術助成金も大幅に改善しました。

阿部浩子は、港区から動物の殺処分をゼロにします。譲渡会の支援に取り組みます。ドックランの拡大をします。



あべひろこは、
「命と暮らしを最優先する政治」をつくります。